

# 就労者を対象とした 品質に基づく日本語学習支援

日本語教育におけるCan-do Statementsの活用事例

学校法人服部学園  
YAMASA言語文化研究所  
谷山慎一

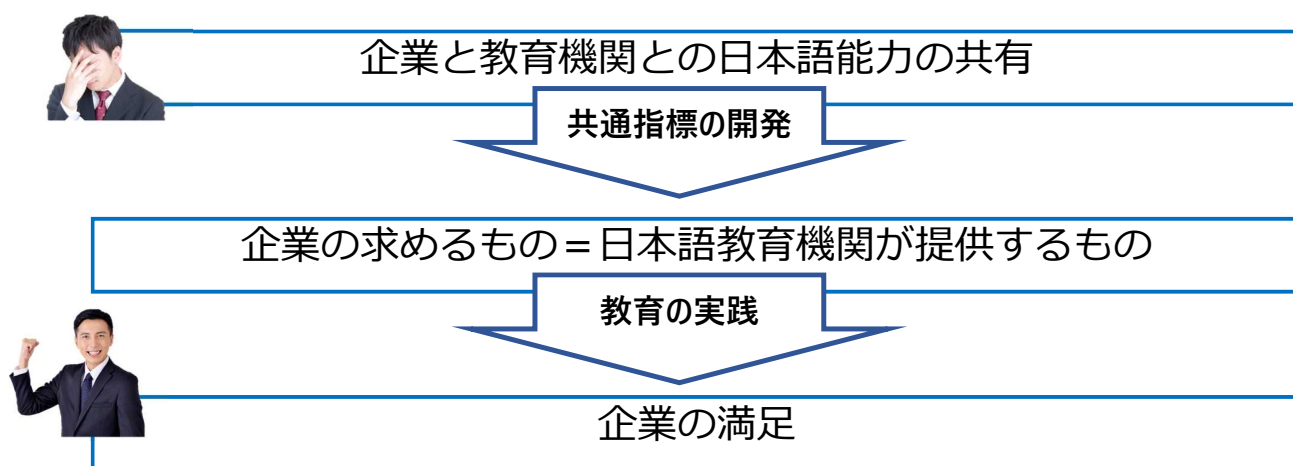
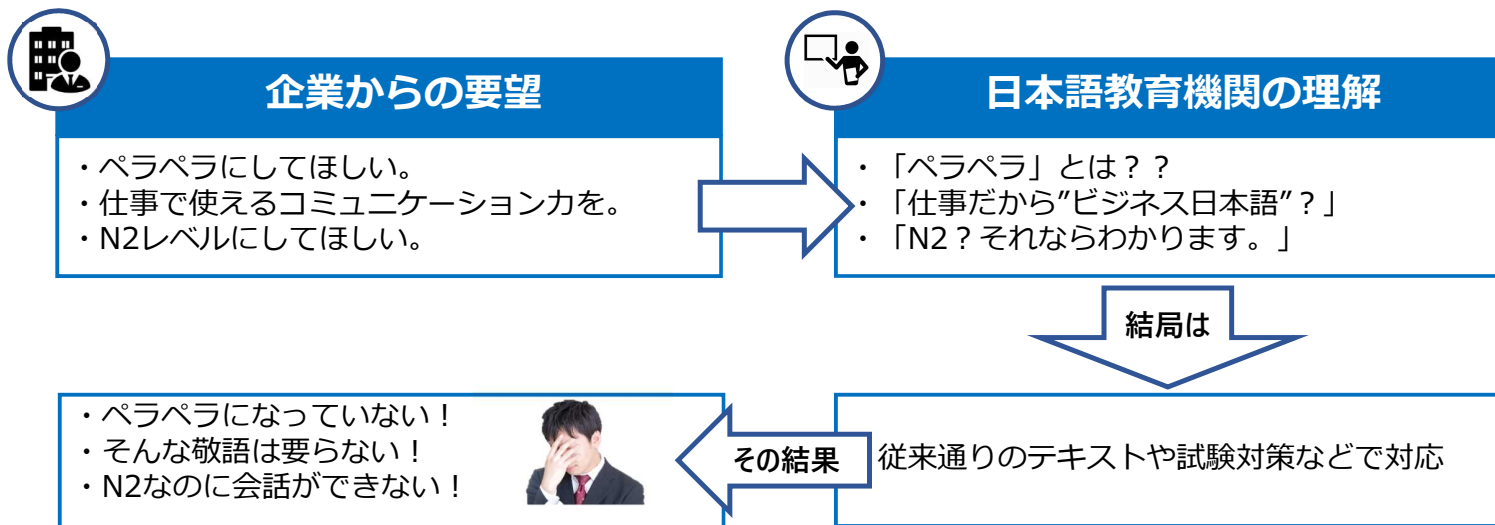
学校法人 服部学園  
**YAMASA**言語文化研究所

## 本日の発表について

- ① 就労現場で起きている問題
- ② 期待値のすり合わせ
- ③ 新たな指標作り
- ④ 指標に基づいた研修ゴール設定
- ⑤ HD-Sの運用例
- ⑥ 今後の課題

学校法人 服部学園  
**YAMASA**言語文化研究所

外国人スタッフの日本語力について



**企業と共に共通の指標作り**

- 企業とYAMASAの共通指標としてCEFRを利用。
- しかし、CEFRのCan-do Statementsは...

一例	CEFR
発音 (B1)	時には外国語訛りが目立ったり発音の間違もあるが、大体よく理解できるくらいに発音は明瞭である。
一貫性と結束性 (B1)	短めの、単純で、バラバラな成分をいろいろ結び合わせて直線的に並べて、繋がりをつけることができる。
口頭でのやりとり (B1.1)	単純な形だが幅広く言葉が使い、遭遇するほとんどの状況に対処できる。身近な話題の会話に準備なしでも加わることができる。

文言が抽象的でわかりにくい

CEFR のCan-do Statementsをベースに就労者向けの解釈を作成。  
⇒HD-S (Human resources Development Standard)

一例	CEFR	HD-S
発音 (B1)	時には外国語訛りが目立ったり発音の間違もあるが、大体よく理解できるくらいに発音は明瞭である。	聞き手が聞き返しをしなくても、何を言っているのか分かる。 拍の取り方をおおよそ正しく発音している
一貫性と結束性 (B1)	短めの、単純で、バラバラな成分をいろいろ結び合わせて直線的に並べて、繋がりをつけることができる。	格助詞を用いて文を正確に成立させており、かつ、その文と文を接続して複文にしている。
口頭でのやりとり (B1.1)	単純な形だが幅広く言葉を使い、遭遇するほとんどの状況に対処できる。身近な話題の会話に準備なしでも加わることができる。	自分自身の身の回りで起きることについて、質問に応答、意見の表明をしている。

コミュニケーション力を測る指標として「HD-S」を開発

- 企業の担当者にとっては、HD-Sも言葉の定義だけではゴールがしにくい。

**言葉の定義**  
**HD-S B1**

<発音>  
聞き手が聞き返しをしなくても、何を言っているのか分かる。  
拍の取り方をおおよそ正しく発音している。

<文法的正確さ>  
単文だけでなく基本的な接続表現を使って、冗長でない複文を言っている。

+

**会話モデルビデオ**  
**HD-S B1**



**「モデル動画」によりゴールイメージの共有**

- HD-Sを海外人材の日本出向要件として活用する。

(株) デンソーの例

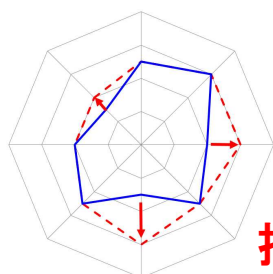
**以前**

- 日本語能力試験 N3レベル以上



**現在**

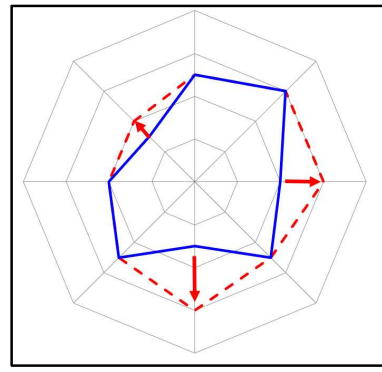
- 日本語能力試験 N3レベル 以上  
かつ
- HD-S B1-1 以上



**指標を具体化することで 足りない力が明確になる**

形成的評価

指標を決めただけでは不十分



- カリキュラム作成
- 講師人材育成
- 目標達成の確認



足りない力が明確になったところで、どう補完するのか

(株) デンソー タイ拠点の日本語研修の例



担当講師のマインドチェンジが必要

## テスター育成

- テスター候補者に対しトレーニングを行い、認定者のみがHD-Sテスターとなる。

## レベル感の共有・維持

- Can-do Statements の言葉だけでは不十分。⇒レベル感の共有・維持が必要。

ご清聴、ありがとうございました。